

## 下水道の整備計画はどうなっているのか？

### 市民まちづくり連続講座 in 明石 ⑫

政策提言市民団体・市民自治あかし主催の「市民まちづくり連続講座 in 明石」の12回目は、8月26日（日）午後1時30分から「下水道の整備計画はどうなっているのか」をテーマに開催します。

都市の下水道は生活環境の改善と生活雑排水による環境汚染対策、さらに大雨時の浸水対策のために道路や河川整備とともに戦後の重要公共事業として推進されてきました。明石市では、4つの浄化センターと総延長約1000kmに達する下水道管網によって、ほぼ100%近い普及率になっています。

他方「自治体の“金食い虫”」とも言われる中で、巨額の借金を抱える一方、施設の老朽化が急速に進み、将来の事業経営の維持にさまざまな問題点も浮上しています。

上水道やゴミ処理施設と併せて、都市の「3大生活インフラ」として継続的な事業の安定が求められますが、将来への不安はないのか？ 市民としても関心の高い分野です。

明石市の下水道事業の現状はどうなっているのか？ 施設老朽化への対応や災害への備えはどうか？ 今後の施設更新計画や下水道料金への影響はどうか？ 将来の財政への影響はどのように見通されているのか——等について、明石市の都市局下水道室の出前講座として学び、意見交換します。

### 第12回 市民まちづくり連続講座 in 明石

日時 8月26日（日）午後1時30分～4時30分

会場 ウイズあかし8階市民活動支援センターリースペース（アスパア明石8階）

明石市下水道室の「出前講座」として開催、参加者との意見交換をします。

※無料。事前申し込みは不要。どなたでも参加できます。当日会場にお越しください。

### 汚水処理と雨水排水 2つの機能を維持するために巨額の借金

明石市の下水道事業は、8年がかりで完成した船上処理場（浄化センター）が1971年に稼働してから本格的にスタートした。当時の人口対比普及率は、わずか3%だった。その後1981年には二見処理場が稼働（当時の普及率36.7% 9万5000人）1986年には朝霧処理場が運転開始（同45.7% 11万9200人）1996年には4つ目の大久保浄化センターが稼働（同75% 21万8000人）と処理区域を拡大し、現在は99.5%とほぼ100%普及している。

下水道事業は汚水処理は受益者負担（使用料と手数料）、都市インフラとして公共性の高い雨水処理は公共事業として負担し、昨年3月末の明石市下水道事業会計決算書によると、年間事業費は約134億8000万円にのぼる。これを受益者負担（住民の下水道使用料）と国庫支出金・市の一般会計繰入金、起債などの借金でほぼ3分の1ずつ負担する財政構造になっている。

下水道事業の地方債残高は521億3643万円（2016年度末）。かつてのピーク時には800億円近い借金があったが、ここ15年ほどは漸減傾向を示している。

今後は利用人口が減少する一方、施設の老朽化対策や管渠の更新などの需要にどう対応していくか。公共インフラ対策はここでも頭が痛い課題だ。

# 市民まちづくり連続講座 in 明石

## 第13回以降の講座開催計画

回	日時	テーマと内容	会場
⑬	10月27日(土) 13:30~16:30 ※明石市教育委員会の出前講座として開催します。	地域と学校—コミュニティ・スクールの現状 コミュニティ・スクールは保護者や地域のニーズを反映させるために、地域住民が学校運営に参画できるようにする仕組みや考え方を有する学校の形態を指し、日本では昨年4月に法律が施行された。明石市は昨年度から松が丘小学校、今年度からさらに2つの学校で取り入れている。地域と学校がどう変わるのか。出前講座で学ぶ。	ウィズあかし8階 フリースペース
⑭	11月10日(土) または17日(土) ※明石市市民生活局国民健康保険課の出前講座として開催します。	制度が変わった国民健康保険。負担と財政は？ 国民の全てが公的医療保険に加入する国民皆保険体制を支える国民健康保険制度は、住民に身近な市町村が運営主体だったが、この4月から都道府県が財政運営の主体になった。実際の運用は市町村が担うが、今後の国保制度にどのような変化をもたらすのか？ 住民の負担や国保財政の将来にどのような影響をもたらすのか？ 国民健康保険の現状と課題を学び、意見交換する。	ウィズあかし8階 フリースペース(予定)
⑮	12月中旬に開催 予定	「支え合いの地域福祉その後」パート2	ウィズあかし8階 フリースペース(予定)
<b>終了した講座</b>			
①	2017年7月23日	明石港再開発計画とは何か？	自主講座
②	2017年8月26日	中核市移行の持つ意味と課題	明石市の出前講座
③	2017年10月7日	旧図書館跡と生涯学習センター分室の行方	明石市の出前講座
④	2017年10月28日	明石の食文化とは何か？	自主講座
⑤	2017年12月3日	「支え合いの地域福祉」の現状と課題	明石市の出前講座
⑥	2018年1月28日	公共施設の削減計画はどうなった？	明石市の出前講座
⑦	2018年2月24日	明石市議会はいま…どうなっているの？	自主講座
⑧	2018年4月15日	自治基本条例の市民検証報告書を読む	自主講座
⑨	2018年5月19日	明石の飲料水(上水道)事業の過去、現在、未来	明石市の出前講座
⑩	2018年6月24日	清掃工場の建て替えとゴミ減量行政の課題	明石市の出前講座
⑪	2018年7月29日	小学校区の「協働のまちづくり組織」はいま…	明石市の出前講座

### 連続講座のテーマ候補について、ご希望、ご意見をください

今年も引き続き、時宜に応じたテーマを設定し、開催していきます。ご希望のテーマ等があれば、事務局等へご意見をお寄せ下さい。(連絡先は表面下欄に記載)

#### お願い

連続講座の案内ニュースの配布や参加の呼びかけ等、ご協力、お手伝いいただける方を募集します。市民自治あかしの会員も募集しています。年会費 3000 円。表面の連絡先に連絡ください。

### 連続講座の録画資料を公開中

連続講座の録画を、講演資料とともに下記の web サイトのホームページで公開しています。

<http://shiminjichi-akashi.net/>

<https://www.facebook.com/shiminjichi.akashi>